

本書で邵丹さんが第44回（2022年度）

サントリー学芸賞〈芸術・文学部門〉を受賞しました！

翻訳を産む文学、文学を産む翻訳

藤本和子、村上春樹、SF小説家と複数の訳者たち

邵丹 [著] 定価 4,180 円 四六判上製 / 531 頁 2022 年 3 月 31 日初版刊行

柴田元幸氏、
絶賛！

中国語を母語とする著者が全文日本語で挑んだ
日本における翻訳需要史！

1970 年代に「新しい翻訳」「新しい形」で出版された実際の翻訳書や若者文化の勃興のもとで誕生した「新たな」文化空間を、藤本和子、SF 小説の翻訳家たちの翻訳についての研究を通して丹念に辿っていく。

（帯の推薦文）1970 年代後半の日本語に、何が起きたのか。これがどれほどスリリングな話題かを、村上春樹やヴォネガットを熟読し、藤本和子の話を聞きにシカゴまで行ってきた若き中国人研究者が教えてくれる。

キーワードは「翻訳」。——柴田元幸



目次

- 序章 七〇年代末頃の文学趣味の変革——村上春樹の登場
- 第1章 七〇年代の翻訳を検討するための理論的枠組み
- 第2章 七〇年代の翻訳が置かれた歴史的な文脈
- 第3章 ケース・スタディⅠ：ひとりの訳者、複数の作者——藤本和子の翻訳
- 第4章 ケース・スタディⅡ：ひとりの作者、複数の訳者——日本語で構築されたカート・ヴォネガットの世界
- 終章 「若さ」に基づく文化的第三領域の生成——二つのケース・スタディが示すもの

著者紹介

邵丹（ショウ・タン）

1985 年生まれ。東京外国語大学世界言語社会教育センター専任講師。上海外国語大学高級翻訳学院翻訳学専攻修士課程修了、東京大学人文社会科学研究所欧米系文化研究専攻博士課程単位取得満期退学。東京大学博士学位（文学）。専門は翻訳研究、世界文学、ジェンダー研究。

松柏社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-6-1 ☎ 03-3230-4813

<http://www.shohakusha.com> お問い合わせ info@shohakusha.com

FAX 03-3230-4857

ご注文書
貴店名・取次番線印
※書店様のみ

甲	松柏社	邵丹 著	本体 3,800 円 + 税	日 月 年	ご担当者様
	翻訳を産む文学、文学を産む翻訳 藤本和子、村上春樹、SF小説家と複数の訳者たち				
ISBN	ISBN978-4-7754-0284-9 C0098 ¥3800				